

きち

「こま吉稲荷」の由来

この度、創業110周年を迎えるに当たり、創業の地・埼玉県吉見町にお祀りしておりました稲荷神社並びに八幡神社を、弊社工場内(北本市)に移設いたしました。

創業当時は「吉見養蜂場」として、ミツ蜂の飼育方法の研究から始まり、現在はハチミツ専門の食品企業と至っておりますが、長年の企業繁栄と成長を見守っていただき弊社の鎮守様としております。

又、この稲荷神社についての名称は「こま吉稲荷」とも呼ばれており、困りごとがある時にお参りをすると「吉に転じて願いが叶う」と言い伝えられております。なお、誓願成就の際には、お稲荷様の好物「油揚げ」を当時は奉納されていたようでありました。

埼玉養蜂株式会社
こま吉稲荷神社宮司

